

市職員の給与などを公表します

市職員の給与・職員数について、常にその適正化に努めていますが、このたび平均給料月額などを表にまとめましたのでお知らせします。

1 人件費の状況(普通会計決算)

| 区分 | 住民基本台帳人口 (平成23年度末) | 歳出額 A | 実質収支 | 人件費 B | 人件費率 B/A |
|------|-----------------------|------------------|-----------------|-----------------|-------------|
| 23年度 | 85,194人 | 千円 25,333,919 | 千円 1,421,592 | 千円 4,645,122 | 18.3% |

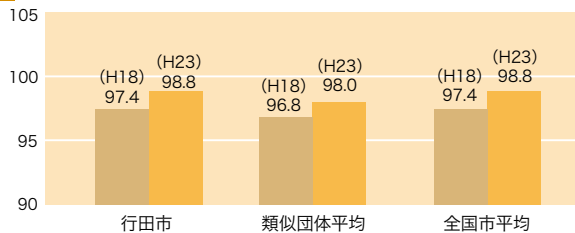
※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含まず。

2 職員給与費の状況

| 区分 | 職員数 A | 給与費 | | | | 1人当たり 給与費B/A |
|------|----------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|
| | | 給料 | 職員手当 | 期末勤勉手当 | 計 B | |
| 24年度 | 525人 | 千円 1,998,179 | 千円 474,622 | 千円 772,846 | 千円 3,245,647 | 千円 6,182 |

※職員数および給与費は一般会計当初予算に計上された額で、水道事業、下水道事業、国民健康保険事業などの特別会計に関するものは含みません。職員手当には退職手当を含みません。

3 ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

4 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

① 一般行政職 (平成23年4月1日現在)

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| 行田市 | 42.2歳 | 331,233円 | 392,537円 |
| 埼玉県 | 44.0歳 | 354,353円 | 401,847円 |
| 国 | 42.3歳 | 327,205円 | 397,723円 |
| 類似団体 | 43.3歳 | 332,203円 | 371,300円 |

② 技能労務職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| 行田市 | 52.9歳 | 346,408円 | 387,665円 |
| 埼玉県 | 53.8歳 | 361,684円 | 400,573円 |
| 国 | 49.5歳 | 283,862円 | 321,662円 |
| 類似団体 | 49.1歳 | 294,128円 | 312,202円 |

※一般行政職とは、税務職、医療技術職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職、教育職のいずれの職種にも属さないすべての職員をいいます。

※平均給与月額は平均給料月額に扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、管理職手当の毎月決まって支給される各手当の総支給額を、各職種区分の職員数で割った額を加えたものです。

5 職員の初任給の状況(平成24年4月1日現在)

| 区分 | 行田市 | 埼玉県 | 国 | |
|-----|-----|----------|----------|----------|
| 一般 | 大学卒 | 178,800円 | 178,800円 | 172,200円 |
| 行政職 | 高校卒 | 144,500円 | 144,500円 | 140,100円 |

6 職員の経験年数・学歴別平均給料月額の状況(平成24年4月1日現在)

| 区分 | 経験年数10年 | 経験年数15年 | 経験年数20年 | |
|-----|---------|----------|----------|----------|
| 一般 | 大学卒 | 265,563円 | 324,600円 | 365,389円 |
| 行政職 | 高校卒 | — | — | 310,500円 |

※経験年数とは、採用後の年数をいいます。

7 行政職の級別職員数の状況(平成24年4月1日現在)

| 区分 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 | 7級 | 8級 | 計 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|----------|--------|
| 標準的な職務内容 | 主事 技師 | 主事 技師 | 主任 | 主査 | 主幹 | 課長 副参事 | 次長 | 部長 参事 技監 | |
| 職員数 | 68人 | 79人 | 123人 | 96人 | 84人 | 48人 | 15人 | 13人 | 526人 |
| 構成比 | 12.9% | 15.0% | 23.4% | 18.2% | 16.0% | 9.1% | 2.9% | 2.5% | 100.0% |

※市の給与条例に基づく行政職給料表の級区分による職員数であり、現業職員を含みません。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

8 期末手当・勤勉手当

| 行田市 | | 国 | |
|----------------------|----------|----------------------|----------|
| (23年度支給割合) | | (23年度支給割合) | |
| 期末手当 | 2.60月分 | 期末手当 | 2.60月分 |
| 勤勉手当 | 1.35月分 | 勤勉手当 | 1.35月分 |
| | (1.45月分) | | (1.45月分) |
| (加算措置の状況) | | (加算措置の状況) | |
| 職制上の段階、職務の級などによる加算措置 | 5~20% | 職制上の段階、職務の級などによる加算措置 | 5~20% |
| ・役職加算 | | ・役職加算 | 10~25% |
| | | ・管理職加算 | |

※()内は、再任用職員に関する支給割合です。

9 退職手当(平成24年4月1日現在)

| 行田市 | | | 国 | | |
|----------------------|---------|---------|----------------------|---------|---------|
| (支給率) | 自己都合 | 勤奨・定年 | (支給率) | 自己都合 | 勤奨・定年 |
| 勤続20年 | 23.50月分 | 30.55月分 | 勤続20年 | 23.50月分 | 30.55月分 |
| 勤続25年 | 33.50月分 | 41.34月分 | 勤続25年 | 33.50月分 | 41.34月分 |
| 勤続35年 | 47.50月分 | 59.28月分 | 勤続35年 | 47.50月分 | 59.28月分 |
| 最高限度額 | 59.28月分 | 59.28月分 | 最高限度額 | 59.28月分 | 59.28月分 |
| その他の加算措置 | | | その他の加算措置 | | |
| 定年前早期退職特例措置(2~20%加算) | | | 定年前早期退職特例措置(2~20%加算) | | |

10 特別職の報酬などの状況(平成24年4月1日現在)

| 区 分 | | | 給料月額など |
|------|--------------|------------|-------------------------------------|
| 給料 | 市副市長 教育長 | 市長 | 933,000円(H23.7.1~H27.4.30 839,700円) |
| | | 副市長 | 780,000円(H23.7.1~H27.4.30 702,000円) |
| | | 教育長 | 702,000円(H23.7.1~H27.4.30 631,800円) |
| 報酬 | 議副議長 議副議長 | 議長 | 482,000円 |
| | | 副議長 | 429,000円 |
| | | 議員 | 407,000円 |
| 期末手当 | 市副市長 教育長 | (23年度支給割合) | |
| | | 市長 | 3.85月分 |
| | | 副市長 | 3.85月分 |
| 退職手当 | 議副議長 議副議長 | (23年度支給割合) | |
| | | 議長 | 3.65月分 |
| | | 副議長 | 3.65月分 |
| 退職手当 | 市副市長 教育長 | (算定方法) | |
| | | 市長 | 給料月額×在職月数×40/100 (支給時期) 任期毎 |
| | | 副市長 | 給料月額×在職月数×30/100 任期毎 |
| | | 教育長 | 給料月額×在職月数×30/100 任期毎 |

※H23.7.1からH27.4.30までの間、給与の減額措置として、市長、副市長および教育長の給料の10%を減額しています。

11 人口1万人当たりの職員数(平成24年4月1日現在)

| | | | |
|-----|-------|-------|-------|
| 行田市 | 65.0人 | 県内市平均 | 70.6人 |
|-----|-------|-------|-------|

※県内で人口1万人当たりの職員数が最も少ない市は51.8人、最も多い市は114.1人となっており、行田市は最少市から数え14番目に位置しています。

12 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

| 部 門 | 区 分 | | 職員数(人) | 対前年増減数(人) |
|-----------------------|-----|-----|--------|-----------|
| | H23 | H24 | | |
| 一般行政部門 | 339 | 342 | 3 | |
| 特別行政部門(教育・消防) | 174 | 173 | ▲1 | |
| 普通会計の計 | 513 | 515 | 2 | |
| 公営企業等会計部門(水道・下水道・その他) | 39 | 40 | 1 | |
| 合 計 | 552 | 555 | 3 | |

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

行田市商業振興対策委員会の委員を募集

本市では、商業の振興に寄与するため、行田市商業振興対策委員会を設置しています。この委員会は商業振興に関することについて、市長の諮問に応じて答申または建議するための機関です。

このたび、欠員となっている同委員会の委員を募集します。

▶**応募資格** 満20歳以上の市内在住、在勤、在学の方で、平日昼間の会議(年2回程度)に出席できる方。

次に該当する方は応募できません。

- (1)応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の方
- (2)市職員および市議会議員

▶**募集人員** 1人

▶**任 期** 2年間

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務場所(または学校名)、商業振興に関するレポート(400~800字程度)を記入した書類(様式自由)を、11月16日(金)(必着)までに直接または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課

▶**選考方法** レポートを参考に選考し、結果は全員に通知します。

▶**問い合わせ** 同課商工振興担当(内線384)

行田市国民健康保険運営協議会の委員を募集

本市では、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するため、行田市国民健康保険運営協議会を設置しています。

このたび、現委員の任期が満了となることから、被保険者の意見を反映することを目的として、被保険者を代表する委員を次のとおり募集します。

▶**応募資格** 満20歳以上で、行田市国民健康保険被保険者の資格を有し、属する世帯の国民健康保険税に滞納がない方で、平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる方。

次に該当する方は応募できません。

- (1)応募日現在、すでに本市の審議会などの委員の方
- (2)市職員および市議会議員

▶**募集人数** 1人

▶**任 期** 平成25年1月1日(火)~平成26年12月31日(水)

▶**応募方法** 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募理由および市の国民健康保険に関する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を、11月22日(木)(必着)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市保険年金課

▶**選考方法** 書類審査で選考し、結果は全員に通知します。なお、応募書類は返却しません。

▶**問い合わせ** 同課国保担当(内線271)